

白河ツアー-2日目

渡邊さんからだるま作りについて取材を行う両校の生徒



福島を
つなぐ
2016



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

白河の魅力に迫る

「キビタン交流促進支援事業」で白河を訪れる

ツアー2日目には白河市の魅力をより知るため、地元の活性化に注力される方々に取材したり、白河市のPR動画の製作をした。2日目も1日目と同じく福島県立白河高校の生徒と交流、取材を行った。初めに「渡辺だるま総本店」店主の渡邊高章さんに白河だるま製作やその発祥についての取材を行った。その後、白河だるま製作を体験した。昼食は新駒本店で

12月17日・18日に本校新聞部員4名が「ふくしまからはじめよう。キビタン交流促進支援事業」で福島県白河市に訪れた(以下ツアー)。

2日目 スケジュール

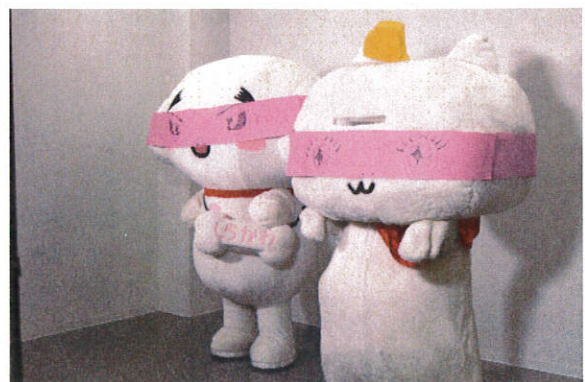
時間	スケジュール
9:30	白河だるま製作体験
11:45	昼食
13:00	白河市のPR動画製作
15:27	白河駅発

白河そばを食べた。そこでは白河そばが受けた震災の影響に関するお話を伺った。ツアーの最後に本校新聞部と白河高校の生徒を中心に白河市のPR動画を製作した。本校の公式マスコットキャラクター「ぎんにゃん」と白河市公認キャラクター「しらかわん」も参加した。この動画は後ほど一般にも公開される予定だ。

今回のツアーに参加した白河高校の生徒の金澤由奈さん(1年)は「今まで一生懸命ツアーの準備をしてきたので、たった2日間でツアーが終わってしまった物寂しい気がした。彦根の皆さんと交流を深めら

れて楽しかったので、できたら来年も交流したい」と感想を話した。また本校新聞部員は「今まで他県の文化や伝統について深く学ぶ機会がなかったのも新鮮な体験だった」「初めて福島に行って自ら足を運び、現状を知ることの重要性に気づいた。これからも現状を発信していきたい」とそれぞれ感想を寄せた。

今回のツアーで取材した内容は3月に発行予定の彦根東高校新聞に掲載予定だ。



白河市のPR動画の製作に参加する「しらかわん」(左)と「ぎんにゃん」